

生涯学習 だより

生涯学習課 ☎27-4181

あのまちこのまち

ジュニアサマー交流会(真野地区)

毎年恒例となっている国分寺市(東京都)と佐渡市の姉妹都市交流が、7月27日～30日の4日間に渡り行われました。

この交流会では、両市の参加者である小中学生総勢34名が「潮津の里」で宿泊し、海水浴・砂金採り・太鼓体験やレクリエーションゲームなど様々な野外活動を通じ、お互いの交流をより深めることができました。

参加した子どもたちは、佐渡でしかできない貴重な経験と共に体感し終始満足した笑顔でさよならパーティーを迎え、夏の思い出に残る楽しい交流会になりました。



相川・春日居ふれあい交流事業 (相川地区)

8月9日から11日まで山梨県笛吹市春日居で相川地区小学校5・6年生81名が春日居小学校の児童と交流会や富士登山を実施しました。富士山は5合目から7合目まで登り、交流会では春日居小学校体育館で、レクリエーションで楽しい時間をすごしました。



また、春日居の児童は、来年の佐渡での交流会を楽しみにしていました。

成人おめでとう!

8月15日、アミューズメント佐渡を開場に、平成21年度佐渡市成人式が行われました。新成人526人が出席し、成人の門出を祝いました。



〈地区別対象者〉

地区	対象者	地区	対象者
両津	174	畑野	43
相川	104	真野	67
佐和田	93	小木	43
金井	80	羽茂	42
新穂	51	赤泊	26

計723人

中央図書館 ☎63-2800

BOOK

図書館だより

敬老の日読書の すすめ

上坂冬子／曾野綾子 『老い楽対談』

「病気になってもケガをしても「御身大切」にはしない」共通点は好奇心。わが道を行く2人の本音の迫力談義。

森光子著 『人生はロングラン』

「放浪記」は2009年5月に2000回を数え、なお意気軒昂。貴重な証言やエピソードを満載した待望の自叙伝。

熊谷達也著 『ゆうとりあ』

熟年世代向けの理想郷「ゆうとりあ」。佐竹は、妻とともに移住するが…。第二の人生をコミカルに描く傑作長編。

山本兼一著 『利休にたずねよ』

おのれの美学だけで天下人・秀吉と対峙した男、千利休。艶やかで気迫に満ちた人間利休に逢える直木賞受賞作。

郷土の図書をご紹介します

新保哲著 『遊びごころ』 アサヒメディア出版

相川大工町生。現在文化女子大学教授。故郷のことや自然への思い、出会った人びととの思い出等興味深い本です。第25回日本文芸大賞・学術文芸賞受賞。

その他の最近の著書は、『仏教福祉のこころー仏教の先達に学ぶー』(法蔵館)『近現代の日本文化』(北樹出版)

本間一雄著 『ささえられた半世紀』

1924年生。新穂長畝在住。新穂村農協組合長を経て、佐渡農協合併の初代組合長。以降平成17年7月退職まで組合長・会長を歴任。戦後、農業に携わりながら地域の活動で頭角を現し、組合のリーダーとして多くの苦難を乗り越えてこられた軌跡が綴られており、自分史として出版されました。



新潟大学との相互貸借は、佐渡市民は無料で貸出を受けられます。毎週火曜日に発送されます。中央図書館へお申し込みください。